

令和2年度 日本学術振興会(JSPS) 若手研究者海外挑戦プログラム 学内募集要項

<事業主旨>

3か月～1年程度海外の研究者と共同研究に従事する機会を提供することを通じて、将来国際的な活躍が期待できる豊かな経験を持ち合わせた優秀な博士後期課程学生の育成に寄与することを目的とした事業。

*事業詳細については、日本学術振興会 HP をご参照ください。

<https://www.jsps.go.jp/j-abc/gaiyo.html>

<申請資格>※主要な項目のみ記載

- ・ 令和2年4月1日現在、大学院博士後期課程に在籍する者（申請時は見込みでも良い。）
- ・ 令和2年4月～令和3年3月31日の間に、3か月～1年間の海外渡航ができる者
- ・ 連続して3か月以上、研究のために海外に滞在した経験がない者（申請時において既に研究のために海外に滞在中で、連続して3か月以上海外に滞在する予定の者も申請できません。）

*採択後、大学が指定する海外旅行保険および危機管理サービス(日本アイラック株式会社)に加入すること

*JSPS 特別研究員を対象として別途募集している「若手研究者交流事業」と重複しての申請はできません

<電子申請システム>

事業への申請は電子申請システムを利用します。電子申請システムへログインする際には、JSPS 国際交流助成事業申請用 ID・パスワードが必要です。（本学で発行された特別研究員（PD, DC2, DC1, RPD）の ID・パスワードと共通。）

- ・ 電子申請システムによる事業申請方法（学内限定）<http://www.iad.titech.ac.jp/funding/info.html>

<申請書類および学内締切>

書類	作成者	作成方法	学内提出
① 申請書情報	申請者	電子申請システムで直接入力し、作成。	要
② 申請内容ファイル	申請者	JSPS 指定の Word および PDF ファイル書式で作成し、電子申請システムに登録。 様式ダウンロード先： https://www.jsps.go.jp/j-abc/boshu.html	要
③ 評価書	申請者の研究内容に精通する研究者	電子申請システムで作成を依頼。 国際事業課への提出は不要です。	不要
④ 受入意思確認書	海外での受入研究者	学振 HP 電子申請システムで作成を依頼。 国際事業課への提出は不要です。	不要

提出期限：令和元年8月27日（火）17:00

※学内締切以降は、申請受付できません。ご注意ください。

※上表書類①～④全ての締切になります。（ただし③④については、電子申請システムへの登録のみ）

<①申請書情報および②申請内容ファイル 学内提出先>

国際部国際事業課国際基盤グループ

この時点では、電子システム上では提出しません。以下いずれかの方法で提出ください。

- ・学内便（大岡山 S6-8）
- ・持参（南 6 号館 3 階 306 号室）
- ・メール添付 (kokuji.jsps@jim.titech.ac.jp)

※メール提出の場合：

- 一件名に「若手研究者海外挑戦プログラム」を必ず含めてください。
- 提出後 3 日以内に受領の連絡がない場合は、国際基盤グループまでお問い合わせください。

<申請までのながれ>

1. 令和元年 8 月 27 日（火）17:00 までに、

ー前表①②：

電子申請システムおよび JSPS 指定の Word/PDF ファイルにて申請書を作成し、学内便・持参（紙媒体 1 部）またはメール（PDF）にて、国際基盤グループへ提出

（【注意】この時点では電子システム上で「完了ボタン」をクリックしないでください）

ー前表③④：

③評価書および④受入意思確認書を電子システム上に登録

2. 国際基盤グループにて記入もれ・誤記入等のチェックを行う
3. チェックした書類を、再提出締切日の案内とともに申請者へ返却
4. 申請者は、再提出締切日までに修正依頼箇所を修正し、電子システムにて「完了」ボタンをクリックする（※この際、国際基盤グループへの連絡は不要です。）
5. 国際基盤グループから、日本学術振興会へ申請書類を提出する

※申請書の作成にあたっては、日本学術振興会の申請書作成要領を必ずご確認ください。

https://www.jsps.go.jp/j-abc/data/boshu/kcp_sakuseiyoryo.pdf

<お問い合わせ>

国際部国際事業課国際基盤グループ

内線：7690 E-mail：kokuji.jsps@jim.titech.ac.jp